



「宙わたる教室」と不登校児童生徒支援事業

校長 新 庄 元 幸

早いもので2月も終わり、今年度の授業日もあと16日となりました。子供たちはこの一年間のまとめや振り返り、新たな学年の準備を始めています。卒業式の合唱練習も聞こえてきました。

さて、2月の全校集会では「火星の夕焼けの色は青い」ということについてお話をしました。これは先日直木賞を受賞した伊予原新さんが書いた「宙わたる教室」に出てくるお話です。この小説の詳しい話はできませんでしたが、青空や夕焼け空の赤色のことを例に挙げ、「なぜ」「どうして」という思いを大切に学習しようと伝えました。



火星探査機オポチュニティ（NHK サイカルより）

この「宙わたる教室」の舞台は定時制高校です。生徒として、自身の障害のためにその能力を発揮できないでいる若者、子供時代に学校に通えなかった中年女性、起立性調節障害で不登校に苦しむ女子生徒、中学を出てすぐ東京で集団就職した70代の男性が登場します。彼らは科学部の部活動を通して、個々が自分の課題に向き合いつつ、周りの人との温かい関係に気付く中で、本来ありたい自分を取り戻していく様子が描かれています。昨年末NHKで連続ドラマ（主演：窪田正孝さん）としても放送され、こちらも好評でした。主人公の教諭藤竹が「この学校には、なんだってある。教室があり、教師がいて、クラスメイトがいる。ここは、取り戻せると思っている人たちが来るところです」と話すところは、小説でもドラマでも、とてもよい場面でした。

話は変わります。令和6年度よりお隣の光陽中学校が北海道「不登校対策総合実践事業」の中核校の一つとして指定を受けています。また、豊岡小と本校が光陽中の協力校として、これまでの小中連携を継続しながら、不登校児童生徒支援に係る取組を進めています。各校の担当者間（教頭、教務主任、生徒指導部長、特別支援教育コーディネーターなど）の定期会議の実施や、定期的な全道規模のオンライン研修会・交流会、北海道教育庁担当職員による教育指導訪問など関係機関および学校間で連携を図ってきました。

本校では、状況に応じて学級担任ほか複数の教員で会議を持ち、不登校や登校しぶりの困り感をもつお子さんについての支援を計画・実施しています。また、保護者様とも連携をとり、一緒に考えるようにしています。不登校や登校しぶりは「児童本人」にも「保護者」にも「学級担任」にも悩ましい課題です。「自分を取り戻すために」様々な手を尽くして子供たちを支えていきたいと考えています。この取組は来年度も継続されます。詳しくは本校ホームページにも関係リンク（北海道教育庁）がありますのでご覧ください。今後とも皆様方のご理解・ご支援をお願いいたします。

3月の主な行事予定

3	月	交通安全街頭指導 ドッジボール大会（5・6年）
4	火	6年生を送る会
6	木	スクールカウンセラー来校
7	金	ノーゲームデー フッ化物洗口 ドッジボール大会（1・2年）
10	月	年度末清掃（～17日）
11	火	全校集会 図書返本（～14日）
17	月	卒業式総練習 同窓会入会式
18	火	大掃除（6年）
20	木	春分の日
21	金	卒業式 ノーゲームデー
24	月	大掃除（1～5年）
25	火	修了式
※4月7日（月）～着任式・始業式		
※4月8日（日）～入学式		

冬も元気いっぱい

東町小学校では、冬も元気いっぱい運動に取り組みます。スキーだけでなくスケート学習、なわとびWeek、体育委員会が企画運営した「ドッジボール大会」など、体を動かす機会を充実させています。

スケート連盟の皆様、スキーやスケートをお手伝いいただいた保護者の皆様、本当にありがとうございました。



体調管理をお願いします

インフルエンザや風邪が流行する季節です。引き続き、手洗い・うがいの習慣を徹底し、体調管理にご協力をお願いいたします。また、夜更かしによる睡眠不足で体調不良を訴える子どもも見られます。十分な睡眠と規則正しい生活を心掛け、元気に学校生活を送れるようご家庭でもご配慮ください。

「学校だより」や東町っ子の活躍は本校のホームページから閲覧できます。随時更新していますので、ご覧ください。



ふれあい給食

4年生と5年生がそれぞれ6年生とふれあい給食を実施しました。日頃の感謝の気持ちを込めて配膳の準備やゲームを企画し、グループでの交流を楽しみました。異学年での交流、お互いの成長を感じることができた貴重な時間となりました。

